

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

組立・施工の前に…

商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。商品の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。

組立・施工の後に…

取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックをお施主様にお渡しください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。

誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

本説明書は「補強ふかし枠 補強部品-ブラケット」の組立・施工について説明しています。ふかし枠本体の組立・施工説明書を併せてご参照ください。

同梱部品一覧

番号	①				②	
姿						
品名	ブラケット				キャップ	
品番	5K-16491	5K-16492	5K-16493	5K-16494	3K-21038	3K-21039
備考	補強部品組立用				ブラケット組立用	
	25用(額縁出幅12以上) 40用(額縁出幅10未満)	40用 (額縁出幅10以上)	70用 (額縁出幅10未満)	70用 (額縁出幅10以上)		

番号	③	④	⑤	⑥	⑦
姿					
品名	なべドリルねじ (φ4×30)	薄バインドドリルねじ (φ4×13)	丸木ねじ (φ3.8×50)	アンカー	座金組込六角ボルト (M6×30)
品番	K-13525	4K-18048	WR-3850	5K-16495	2K-16771
備考	補強材取付用	ブラケット取付用	ブラケット取付用		
			木造納まり用	RC造納まり用	

※1：木造納まり用の場合のみ同梱
※2：RC造納まり用の場合のみ同梱

注意

- 反り、変形等防止のため、直射日光に当てた状態で放置したり、高温にならないようにしてください。
- 保管・輸送の際は、直接荷重がかからないようにご注意ください。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤溶液を使用し、有機溶剤のご使用は避けてください。

お願い

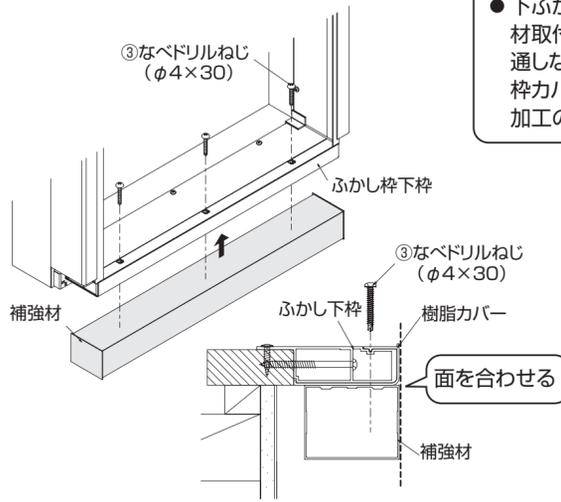
- 商品の取付の際は所定のねじを使用して適正なトルクで締め付けてください。
- 強度確保のため、必ず指定のねじを全て取付けてください。

注意

取付時、電動ドライバー・エアードライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
2.0~2.5N・m (20~25kgf・cm) 程度

1. 補強材の取付

補強材をふかし下枠の下部に取付けてください。

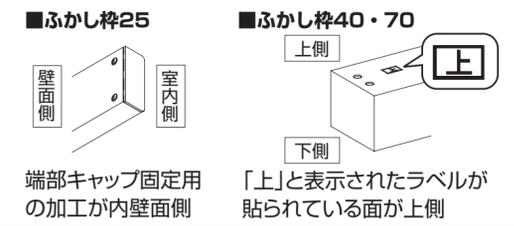


ポイント

- 補強材を両面テープ(別途手配)で仮固定すると位置決め、ねじの固定がしやすくなります。
- 下ふかし枠補強材と下ふかし枠カバー材の補強材取付用の加工がずれている場合は、千枚通しなどを加工の中に押し込んで下ふかし枠カバー材の位置を左右に調整して、加工のセンターを合わせてください。

お願い

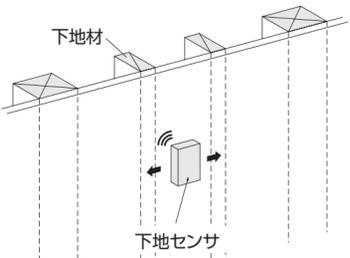
- 補強材とふかし下枠の左右のチリが均等になるように取付けてください。
- 補強材の向きを確認してください。



2. ブラケットの取付

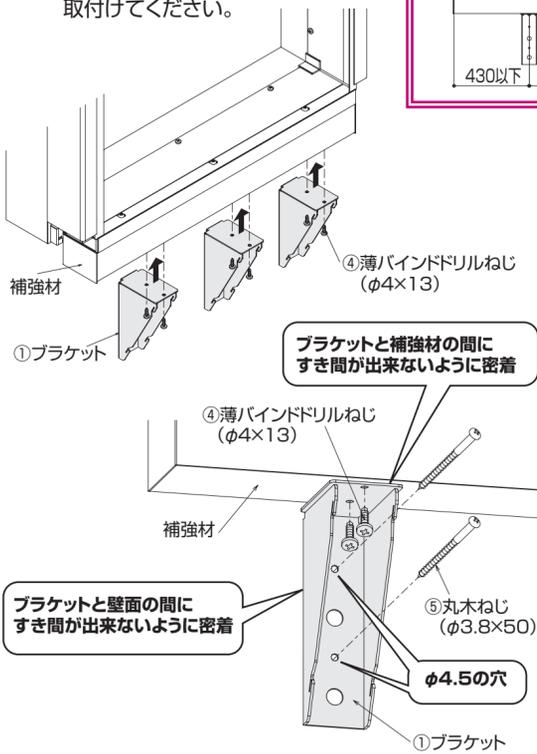
木造納まりの場合

① 下地センサ等で下地材を探してブラケット取付位置をけがいてください。



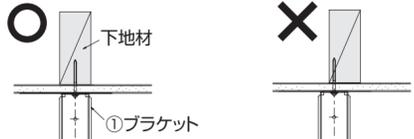
② 下地材にブラケットを取付けてください。

- ① 薄バインドドリルねじでブラケットを補強材に固定してください。
- ② 丸木ねじでブラケットを壁面に取付けてください。

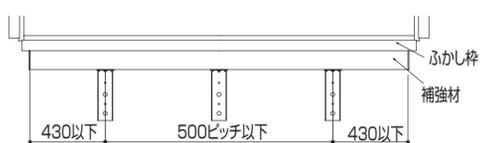


注意

- 下地材のセンターを狙ってけがいてください。端部に近いとねじが効かないおそれがあります。



- 下図のようにブラケットを取付けていないと障子脱落の可能性があります。ブラケットの数が不足している場合は追加手配してください。※詳細はプラマードU単品カタログを参照ください。

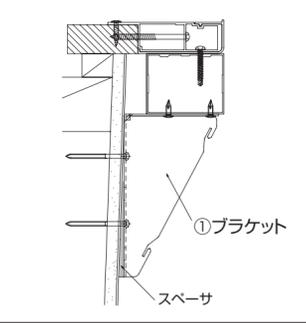


ポイント

ブラケットを両面テープ(別途手配)で仮固定すると位置決め、ねじの固定がしやすくなります。

お願い

ブラケットと壁面の間にすき間がないようにしてください。すき間がある場合は、スペーサを入れて調整してください。



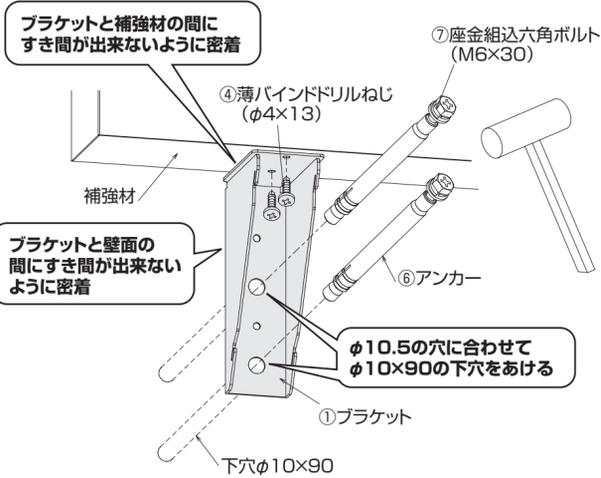
RC造納まりの場合

① ブラケット取付位置をけがいてください。

ブラケット個数	取付位置
1個の時	
2個の時	
3個以上の時	

② ブラケットを取付けてください。

- ① 薄バインドドリルねじでブラケットを補強材に固定してください。
- ② ブラケットにあいているφ10.5の穴に合わせて、ブラケットの上からコンクリートドリルでφ10、深さ90mmの下穴をあけてください。
- ③ 吸塵機やダストポンプなどで下穴内の切粉を除去してください。
- ④ アンカーに座金組込ボルトを10mm程度入れてください。
- ⑤ 下穴にアンカーを挿入してください。
- ⑥ アンカーに手ごたえが変わるまでハンマーで打ち込んでください。
- ⑦ 座金組込六角ボルトを締め付けてください。



注意

- アンカーは内壁の仕上がりより奥まで打ち込んでください。
- 座金組込六角ボルトの締め付けの際は、**適正トルク：5.2N・m**で締め付けてください。

ポイント

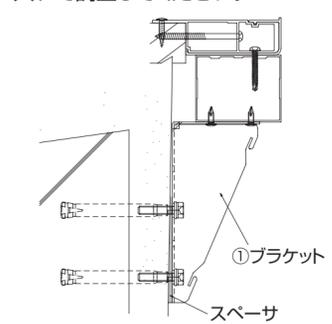
ブラケットを両面テープ(別途手配)で仮固定すると位置決め、ねじの固定がしやすくなります。

注意

下穴内に切粉が残っていた場合アンカーが奥まで入らず、ブラケットが取付けられなくなる可能性があります。

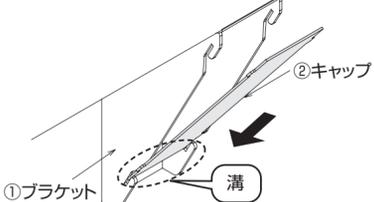
お願い

ブラケットと壁面の間にすき間がないようにしてください。すき間がある場合は、スペーサを入れて調整してください。

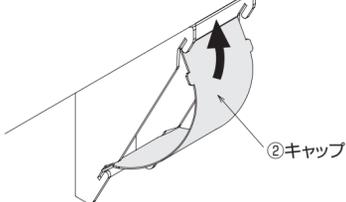


3. キャップの取付

① ブラケットの溝にキャップの突起部を入れてください。



② キャップをたわませて入れてください。



※キャップはザラザラ面が表になるように取付けてください。

以降の取付につきましては、「プラマードU 補強ふかし枠 25・40」または「プラマードU 補強ふかし枠 70」の組立・施工説明書をご参照ください。